

INDEX

1

カセットガス供給器

●プロパンガスの購入が困難な日本における必須装備

2

灯油式FFファンヒーター

●プロパンガスの購入が困難な日本における欧米仕様のプロパンガスヒーターに替わる必須装備

3

XPS断熱材

●後から変更することができない、快適空間を造る重要な構成資材

4

安全&快適性を考慮した装備

A

Wi-Fi無線式バックカメラ

●トレーラー後方を確認する安全性に配慮した装備。
けん引車への特別な施工が不要なWi-Fi仕様

B

一酸化炭素警報器

●住居と比較してコンパクトな空間に、キッチンコンロ、灯油式FFファンヒーターの燃焼機器があるから重要と位置付け

C

調光式LED間接照明

●居住空間を美しく装飾し、空間の広がりを感じる演出効果

D

エアゾール式消火具

●欧米ではユーザーが用意するものと位置づけられるものでもインディアナ・RVは必要と考えます

E

シューズホルダー

●日本のくつを脱ぐ習慣はキャンピングトレーラーでも同じ

F

収納式出入口ステップ

●床の高いトレーラーへの乗り降りに便利なスライド収納式

G

セキュリティハンドル

●出入口ドアの2重ロック機能はもちろん、乗り降りの際の手すりにもなる便利なアイテム

5

独立電源

●旅先でのAC電源確保が欧米のように容易ではない日本における必須装備。従来の鉛バッテリーのみならず、ポータブル電源仕様も加えた充実の装備ラインナップ

6

欧州の標準仕様とインディアナ・RV独自仕様との比較

キャンピングトレーラーを 日本で使いやすく! インディアナ・RVで対応している 日本の使用環境に合わせた オリジナル装備とは



安心・快適な 独自の取り組み



日本では量産されていないキャンピングトレーラー。日本国内で販売されているものはほとんどが欧米から輸入されており、弊社で販売しているものもヨーロッパから輸入しています。そして、これらキャンピングトレーラーは当然ながらヨーロッパの使用環境を前提に装備品が構成されています。諸外国と比較するとその文化が「ガラパゴス」に例えられるここ日本で、キャンピングトレーラーをフル活用するためには、日本独特の使用環境を考慮した装備品の構成が必要であると考えます。ここでは、長年キャンピングトレーラーの輸入販売に携わるインディアナ・RVが日本での使用環境を考慮し、車両が輸入されてから弊社にて装着を行っている装備品の中でも特に重要性が高いと考えているものについてご説明をさせていただきます。それでは、インディアナ・RV キャンピングトレーラーの世界へようこそ



充てんがしにくいLPガス(液化石油ガス)ではなく、 手に入れやすいカセットガス供給器を搭載



輸

入キャンピングカーやキャンピングトレーラーのほとんどは、コンロや冷蔵庫、FFヒーターを稼働させるのにLPガスを用いるのが一般的です。ただ、日本ではLPガスの充てんをしてもらえないことが多く、入手しにくいのが現状です。

せっかく旅に出ている、旅先でLPガスが入手できないと上記の装備が使えず宝の持ち腐れになってしまいます。そこで、弊社では「キッチンコンロ」「冷蔵庫のガスでの稼働(一部のモデル)」についてはLPガスではなくカセットガスを燃料とする供給器を搭載しております。カセットガスであれば、ホームセンターやコンビニなどで気軽に手に入れるので安心です。こうした些細な部分にもしっかりと配慮をすることで、格段の使いやすさを実現しております。



カセットガスでキッチンのコンロをはじめ一部のモデルでは冷蔵庫(一部のモデル)を稼働させることができます。



欧米では当たり前使用するLPガスも日本ではその入手が困難。それだけではなく、LPガスボンベを搭載するキャンピングカーやトレーラーはフェリーへの乗船を拒否されることも。カセットガスならこれらの問題も難なくクリア。



灯油式FFファンヒーターで寒い日も ぽっかぽか!

前

述したLPガスでFFヒーターを稼働させるということについても、弊社では灯油式FFファンヒーターに変更・搭載することでこの問題をクリアしております。キャンピングトレーラーのフロントロッカーと呼ばれる部分からアクセス可能な荷室に着脱できる灯油缶を配置し、ガソリンスタンドなどで灯油を給油することでFFヒーターの使用を可能にしております。灯油式FFファンヒーターは、室外から燃焼のための給気を行い、燃焼後の排気も室外に排出します。そのため、室内は常にクリーンな状態に保たれます。また、室内温度を設定して使用でき、常に最適な温度環境を作ることができます。灯油は-43℃まで凍結することがないため、寒冷地域での使用にも最適な暖房機です。



一般的な輸入キャンピングカーのFFヒーターはLPガス仕様ですが、弊社は灯油式に変更しております。



断熱には最先端のXPS断熱材を採用

フランストリガノ社が製造する
キャンピング
トレーラー

最大の
特長



弊

社が取り扱うフランスのトリガノ社では断熱材に最先端の「XPS」を採用しております。ヨーロッパのキャンピングトレーラーのほとんどは「EPS」と呼ばれる断熱材を使っておりますが、XPSはEPSと比べて約20%もの高い断熱性を誇っており

ます。これにより、1年を通して車内で快適に過ごせる空間を実現。また、厚みも壁:30mm、天井30mm、床42mmと他者より厚く高い断熱効果のみならず遮音性にも優れています。こうした最先端の素材も積極的に取り入れております。



安全&快適性を考慮した装備

PICK UP A Wi-Fi無線式バックカメラ



キャンピングトレーラーの運転でみなさんが一番苦手とするのがバック。弊社では専門メーカーに開発を依頼し駐車の際はもちろん、走行中でも後方視界を確認できるよう「Wi-Fi無線式バックカメラ」をご用意しております。これがあれば、視界となる後方の映像をスマホやタブレットで確認ができるようになります。面倒な配線の必要もなく、ヘッド車を取り替えても問題なく利用ができるのも特徴です。このバックカメラがあることで、移動もグンと楽になります。このカメラは「VIP Hybrid」に標準で装備されています。

PICK UP B 一酸化炭素警報器



家と同様、もしもの火事や一酸化炭素中毒への予防策としCO警報器を装備。CO警報器は火災などによる一酸化炭素をいち早く検知し、ランプや音声・ブザーでわかりやすく知らせてくれます。

PICK UP C 調光式LED間接照明

輸入時に装備されているルームライトのほかに、消費電力が少なく暖かな色味のある調光式LED間接照明を標準装備。調光は指でなぞるだけで簡単で、好みの明るさに調節ができます。この間接照明があるだけで、車内の雰囲気は一変。壁面を明るくすることで空間に広がりを感じる視覚効果もあります。



PICK UP D エアゾール式消火具



エアゾール式消火具は住宅用の消火器とは同等の能力はないものの、家庭用の石油ストーブや天ぷら油などの火災に対する初期消火の有効性や消火剤などに対する人体への安全性をクリアしています。

PICK UP F 収納式ステップ

キャンピングトレーラーはその構造により、どうしてもフロアが高くなってしまいます。そこで弊社では、出入り口に乗り降りしやすい収納式のステップを装備。これにより、地面とフロアの間には1段のステップが加わることで乗り降りが格段にしやすくなっており、またドアの横にはセキュリティハンドルを装備しておりますので、乗り降りの際に手すりとして使えるほか、ハンドルをたたんで防犯ロックとしても活用いただけます。



●スツ引き出すだけで、地面と床との間にステップが生まれ乗り降りがグンとしやすくなります。
(一部装備ができないモデルがあります)

PICK UP E シューズホルダー



欧米とは異なり車内では靴を脱いで過ごすのが日本。そこで、弊社ではエントランスドア部分に4足分のシューズホルダーを装備。こうした細かい部分にもしっかりと配慮しています。
(一部装備ができないモデルがあります)

PICK UP G セキュリティハンドル



●上のヒンジにあるレバーを下げればボタンとハンドルがたためてセキュリティ効果を発揮。乗り降りの際の手すりとしても使える優れたもの。
(一部装備ができないモデルがあります)

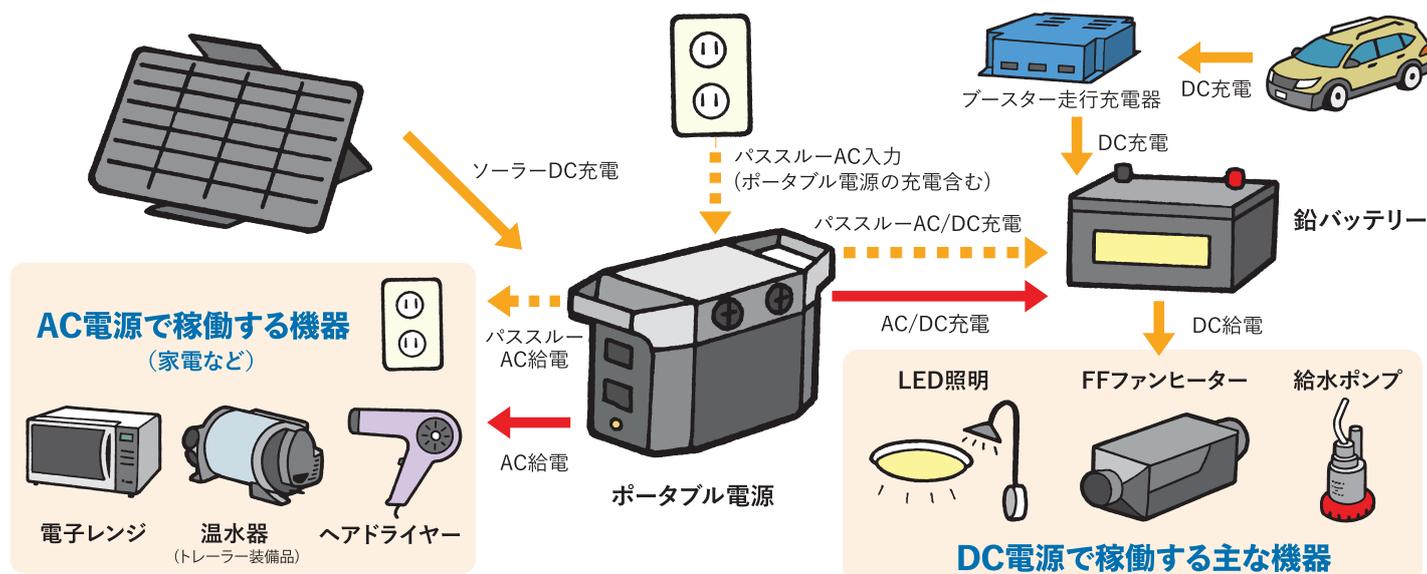


鉛バッテリーとポータブル電源を装備した「VIP Hybrid」で電源環境を強力にサポート

ソーラーパネル

外部入力AC電源

走行充電システム



鉛バッテリー



走行充電器



ポータブル電源



ソーラーパネル

キ

キャンピングトレーラーを使用する際に、外部からAC100V電源の供給を受けることができない場合、車内の電装品は装備された独立電源で利用することになります。

電装品である室内照明や給水ポンプ、灯油式FFファンヒーターなどの電源はDC12V(直流)。弊社のパッケージ装備である「スタンダード」と「V」には105Ah鉛バッテリーが標準で装備されており、こちらを独立電源として利用します。

人気の「VIP Hybrid」は鉛バッテリーの電源システムに加えて1024Whポータブル電源を組み込むことで独立電源システムを強化。上記イラストのように鉛バッテリーはDC12V(直流)で稼働する電装品に使い、ポータブル電源はAC100V(交流)機器の稼働用として利用でき、さら

に消費した鉛バッテリーの充電サポートも可能です。

ポータブル電源本体の充電はAC100Vはもちろん、標準装備のソーラーパネルによる自然エネルギーでの充電にも対応。さらにアクセサリースocket(DC12V)用アダプターケーブルも備えているのでポータブル電源をけん引車に持ち込めば移動中の充電も行えます。鉛バッテリーにはAC100Vでの充電の他にキャンピングトレーラーに装備された「ブースター走行充電器」で移動中の充電ができるシステムが組み込まれています。

これら鉛バッテリーとリチウムイオンバッテリー内蔵ポータブル電源という異なる独立電源を組み合わせることで、「VIP Hybrid」では独立電源の容量アップだけでなく、より快適な使用環境を構築することができます。

●パッケージによる電源装備の比較

パッケージ装備名	独立電源の標準装備内容	インバーター有無(AC最大出力)
スタンダード	鉛バッテリー(105Ah)	—
V	鉛バッテリー(105Ah)	—
VIP Hybrid	[鉛バッテリー(105Ah)+ブースター走行充電器]+ [1024Whポータブル電源+110Wソーラー]	●(1500W)



欧州の標準仕様とインディアナ・RVが 対応する標準装備の比較

● 欧州キャンピングトレーラー標準装備とインディアナ・RV対応標準装備の比較表

パッケージ装備名称	欧州メーカー	インディアナ・RV		
	標準状態	スタンダード	V	VIP Hybrid
キッチンコンロの使用燃料	プロパンガス仕様	カセットガス仕様	カセットガス仕様	カセットガス仕様
冷蔵庫の動力源	AC電源、DC電源、プロパンガス	AC電源、DC電源、カセットガス	AC電源、DC電源、カセットガス	AC電源、DC電源、カセットガス
FFヒーターの仕様	プロパンガスヒーター	オプション	灯油式ヒーター	灯油式ヒーター
独立電源	オプション (鉛バッテリー)	鉛バッテリー (105Ah)	鉛バッテリー (105Ah)	鉛バッテリー(105Wh) + ポータブル電源(1024Wh)
インバーター	設定なし	オプション	オプション	1500W 正弦波インバーター (ポータブル電源に内蔵)
独立電源充電用DC充電	設定なし	オプション	オプション	ブースター走行充電器 (鉛バッテリー用) 110Wソーラー (ポータブル電源用)
Wi-Fi無線式バックカメラ	設定なし	オプション	オプション	標準装備
一酸化炭素警報器	設定なし	オプション	標準装備	標準装備
エアゾール式消火具	設定なし	オプション	オプション	標準装備
調光式LED間接照明	設定なし	オプション	オプション	標準装備
シューズホルダー	設定なし	オプション	オプション	標準装備
セキュリティハンドル	設定なし	オプション	オプション	標準装備
収納式出入口ステップ	設定なし	オプション	オプション	標準装備
使用断熱材	EPS	XPS	XPS	XPS

※上記の比較表は弊社キャンピングトレーラー「エメロード376」を参考にしています。